Credit Guarantee Corporation of SHIGA-KEN

信用保証レポート

冬号 2014 Winter

Contents

- 経営理念、CSR活動報告……1
- 理事長挨拶……2
- 平成25年度第3四半期保証概況・グラフ……3
- 中小企業Watch! ―Select……5
- 保証債務残高ランキング……9
- 保証利用先数ランキング……11
- 新規保証利用企業者数ランキング……12
- 支店長さん「こんにちワ!!」……13
- 第23回金融機関対象信用保証業務基礎講座開催……15
- すぐに役立つ! 法律豆知識……17
- 会議・研修会の開催……18
- お知らせ……20
- シリーズ・近江商人のこころ❹……22

支える味方、保証の力

滋賀県信用保証協会

経　営　理　念

（中小企業金融の円滑化）

1.　滋賀県信用保証協会は、信用補完制度の仕組みのなかで、中小企業者の良きパートナーとして金融の円滑化を図るため、協会が定めた執務指針「公平、懇切、正確、迅速」を基本とし、真に必要な保証を通じて地域産業の振興と発展につくします。

（自己責任に基づく健全経営の確立）

2.　滋賀県信用保証協会は、業務を遂行するにあたり関係法令および諸規程を遵守し、役職員協調のもと互いに研鑽に励み、自己責任体制に基づく健全経営を貫きます。

（公共的機関としての地域社会への貢献）

3.　滋賀県信用保証協会は、「環境こだわり県」として県内で発展する環境産業をはじめとする新しい産業の創造についても、信用保証を通じて積極的に支援することにより、公共的使命を果たします。
　また、役職員個々においてもボランティア精神を発揮し、地域社会に貢献します。

REPORT

ＣＳＲ活動報告

今年度のCSR活動の一環として、平成25年11月4日（月･祝）に、ボランティア活動（除草作業）を行いました。
　場所は、協会創立60周年記念事業で植樹した「びわこ地球市民の森」で、役職員24名が参加しました。
　当日は少し肌寒かったですが、自然と触れ合いながら作業を進めていくうちに、とても清々しい気持ちになることが出来ました。
　今後もこのような環境保全活動を継続して行うことで地域社会に貢献していきます。

2014年 年頭のご挨拶

理事長
廣 田 義 治

あけましておめでとうございます。
新しい年を迎え、謹んでお慶び申し上げます。
旧年中は、当協会の業務運営に格段のご支援ご鞭撻を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、富士山の世界遺産登録や2020年の東京オリンピック･パラリンピックの開催決定などの明るい話題に接し、経済面では日本再生に向けた安倍政権の金融･財政政策が功を奏し、景気が緩やかに回復に向かっている兆しを見ることが出来るようになりました。

このような中で、県内景気も一部に弱い動きがあるものの、緩やかに持ち直していることから、依然として厳しい経営環境の中にある県内中小企業･小規模事業者にこの動きが及ぶことを願ってやみません。

昨年、当協会ではこのような中小企業･小規模事業者の資金需要に適応した信用保証の提供等きめ細やかな対応に努め、とりわけ、新規先や保証利用から遠ざかっている中小企業者に信用保証を使っていただく「グランドアップ保証」を推進してまいりました。
　また、経営支援を必要としている企業に対し、各部署が一体となって支援できるよう、4月に「経営改善･資金繰り支援特別室（チームnine9）」を設置し、企業訪問による実態把握や経営サポート会議を活用した期中支援（フォローアップや経営改善･事業継続のための金融支援等）に積極的に取り組み、これまでより一歩踏み込んだ支援を行ってまいりました。

本年はこれに加えて、経営安定関連保証の対象業種が縮小されたことの影響を受けた方への対応や、産業競争力強化法により創設された「経営改善サポート保証」や「支援創業関連保証」等の政策保証を、関係機関の皆様との連携を図りながら、ニーズに応じてきめ細かく対応してまいる所存です。

中小企業金融の円滑化を通じて地域経済の発展に貢献できるよう、引き続き全力で取り組んでまいりますので、今後も一層のご支援を賜りますようお願い申し上げると共に、皆様の益々のご繁栄とご健勝をお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

平成25年度 第3四半期末主要数値及び概況説明

保証承諾累計	779億円	（前年比 96.9%）
保証債務残高	2,901億円	（前年比 97.8%）
代位弁済累計	33億円	（前年比 72.9%）

［第３四半期末（４～12月）の保証概況］

（単位：百万円・%）

区　分	平成25年度（第３四半期末）			平成24年度（第３四半期末）		
	件　数	金　額	前年比	件　数	金　額	前年比
保　証　申　込	7,215	83,949	94.1	7,309	89,167	90.5
保　証　承　諾	6,862	77,903	96.9	6,882	80,405	96.8
保証債務残高	30,016	290,122	97.8	30,255	296,761	96.4
代位弁済（元利）	291	3,255	72.9	406	4,464	94.8

保証申込

第３四半期を終え、保証申込は7,215件（前年比98.7%）、839億49百万円（同94.1%）となり、前年と比べ件数は94件、金額は52億18百万円減少した。

保証承諾

保証承諾は、6,862件（前年比99.7%）、779億3百万円（同96.9%）となり、前年と比べ件数は20件、金額は25億2百万円減少した。

今年度の実績を制度別でみると、グランドアップ保証が398件（前年比122.5%）、25億20百万円（同113.5%）と前年実績を上回った。

また、政策推進資金保証（再生支援枠）は23件（前年比191.7%）、４億１百万円（同114.8%）となり、経営力強化保証（県制度含む）は16件（前年比228.6%）、４億27百万円（同227.1%）の保証実績となった。

１件当たりの保証承諾額は1,135万円で、前年と比べ33万円減少している。

第３四半期の平均保証期間は60.2ヵ月と、前年に比べ1.0ヵ月短期化している。

保証債務残高

保証債務残高は、30,016件（前年比99.2%）、2,901億22百万円（同97.8%）となり、前年と比べ件数で239件、金額で66億39百万円の減少、１件あたりの保証債務残高は967万円と、前年に比べ14万円減少している。

また、12月末の保証利用企業者数は14,921先で、前年同月末と比べ109先減少した。

１企業当たりの保証債務残高は1,944万円となり、前年と比べ30万円減少した。

制度別では、セーフティネット保証５号の保証債務残高は14,002件（前年比93.7%）、1,576億25百万円（同88.9%）で、残高構成比は54.3%と、前年と比べ5.5%減少した。

代位弁済

代位弁済は元利合計で291件（前年比71.7%）、32億55百万円（同72.9%）となり、前年と比べ件数は115件、金額は12億８百万円減少した。

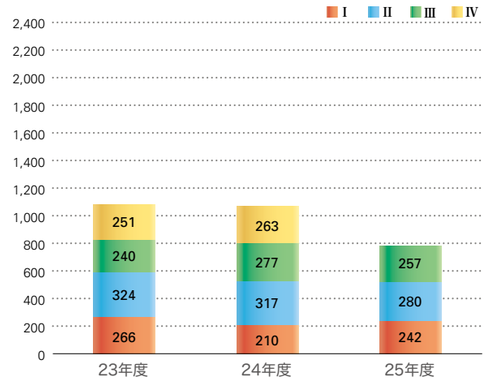
各表の金額は欄外に記載した単位未満を四捨五入していますので、合計欄と一致しないことがあります。

四半期別保証状況推移表・グラフ

［単位：（表）百万円，（グラフ）億円］

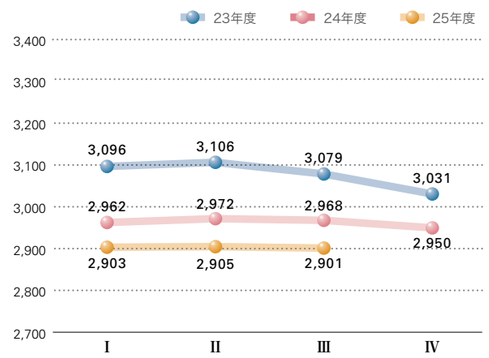
保証承諾

	23年度	24年度	25年度
Ⅰ	26,626	21,008	24,233
Ⅱ	32,369	31,658	28,008
Ⅲ	24,028	27,740	25,662
Ⅳ	25,102	26,342	
累計	108,125	106,747	77,903



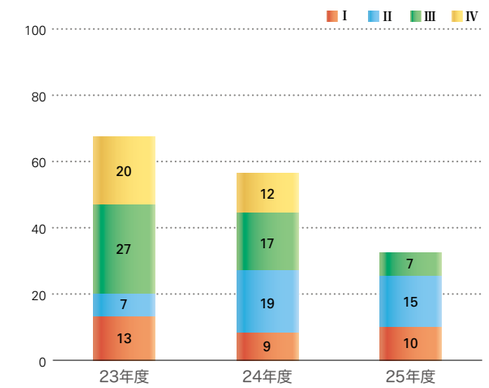
保証債務残高

	23年度	24年度	25年度
Ⅰ	309,649	296,243	290,329
Ⅱ	310,635	297,155	290,463
Ⅲ	307,850	296,761	290,122
Ⅳ	303,058	294,958	



代位弁済（元利）

	23年度	24年度	25年度
Ⅰ	1,328	852	1,028
Ⅱ	706	1,874	1,544
Ⅲ	2,673	1,738	684
Ⅳ	2,049	1,175	
累計	6,756	5,638	3,255



滋賀県には国内有数の歴史遺産、琵琶湖や比良山系を中心とした雄大な自然など、旅をするには魅力的な場所がたくさんあります。山の幸、川の幸、湖の幸、滋賀県でとれた食材を使った料理、自然の中に宿る静けさ、細やかなサービスと心づかい。訪れた方々に“安らぎと喜び”を提供し、旅をいい思い出にするのに欠かせないのが“宿”です。

日本料理は世界遺産にも登録され、今世界中から注目を浴びていますが、今回は特に“この地ならではの味”を活かした日本料理で勝負されている宿、２社をご紹介します。

代表取締役　伊藤 剛治 ご夫妻

事業の概要

京、近江の奥座敷である緑豊かな比良山の麓に位置する料理屋・旅館です。

元々は比良山の登山口近くということもあり、登山宿として祖父が創業したのが始まりです。父の代には、近くを流れる安曇川の清らかな水で育った鮎を料理として出すようになり、地産地消、現在の料理屋、旅館としてのスタイルが出来上がりました。

現在は、山の辺料理として、この山の辺りでとれる旬な食材を使用した会席料理をお出ししています。この形にしてから約20年余り、お客様のご意見を真摯に受け止め、お客様と共に作り上げてきたメニューは、季節に応じて、春は山菜、夏は鮎、秋は松茸、冬は猪に熊と、この地ならではの味を思う存分楽しんでいただけます。都会の喧噪を離れ、静かな時間を過ごされたい方々の宿です。

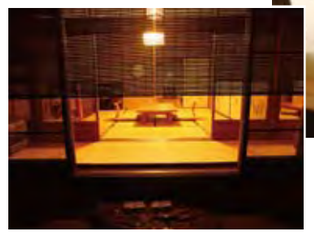
お客様は、京阪神の方が多いですが、東京や名古屋、遠くはロンドンやパリ、香港などの海外からもお越しいただいています。

お客さまに育ててもらう店

事業を継いだ時、どんな料理を出せばいいのか迷った時期もありましたが、お客様からの「この場所で、この店にしかできないものを食べたい」という言葉があったからこそ、どうしたらお客様に喜んでいただけるか、その一心で試行錯誤を繰り返しながら、ここまでやってこられました。うちの料理は料理人が一人で作っているのではなく、お客様と共に作り上げてきた料理だと思っています。

お客様に育ててもらう店。料理に対するお客様の誠実さを日々感じるからこそ、そういった純粋に日本料理を愛してくださる方たちのための店であり続けたいと思っています。

仕事の原点



労働を時間とお金で割り切ってしまうとまずこの仕事はできません。大変なときもありますが、この仕事をしていて素晴らしいと思うことは、自分達が行ったこと（接客、サービス、おもてなしなど）が直接、自分達に返ってくるということです。人に喜んでもらうことがこの仕事の原点だと思いますので、これ以上幸せなことはありません。

心に残るおもてなし　～あたりまえに感謝すること～

料理に力を入れていますが、常にお客様の「舌に残るではなく、心に残る」、そんな“おもてなし”を大事にしています。お客様に喜んでいただくことが最優先です。その喜びがあってこその私どもの喜びがあると思っています。

いつも見ている景色、空気、飲む水。あたりまえがあたりまえでないことに気付き、心に留めておくこと。ほかにも、場所、環境、食事、人との出会い、数えればきりがありませんが、日々経験している“あたりまえ”に感謝できる人間であり続けたいと思います。この感覚は忙しくなると、つい忘れがちになるものですが、お客様の立場で考え、求めておられるものを察知するためには必要不可欠です。

接客の基礎はマニュアルである程度習得できるかもしれませんが、これでは人の心をうつ“おもてなし”はできません。マニュアルの枠を超えたときに、感動が生まれます。それをどう伝え、わかってもらうか。人を育てる難しさを日々痛感しています。

この仕事はゴールの無い仕事です。自分たちが模索しながら習得してきた技術のレベルまでは後継者も辿りつけますが、肝心なのは今までに積み重ねてきた土台の上で、さらに進化していくことです。代々引き継いできた知識、技、伝統は、まだまだ成熟したとはいえませんが、お客様に喜んでいただくため、まだまだ突き詰めて進化していきたいと思います。

今後の目標

地域、文化に根差したものがないと、生き残るのが難しくなる一方、近頃のお客さまは食に対しての意識レベルが高くなっています。純粋に日本料理、日本文化を愛する人たちのための店、日本人が日本を感じられる場所として、偉大なる自然の恩恵に日々感謝しながら、伝統文化と新たな可能性の融合に挑戦していきたいと思います。

保証協会に対して

資金調達は必要不可欠で、貸していただくお金が夢を実現するための原資です。

チャレンジしている企業の意欲をみた保証料割引などの支援があると助かります。また、滋賀県の企業が盛り上がるような取組みに期待します。

PROFILE

- 創　業／1959年９月
- 住　所／滋賀県大津市葛川坊村町94
- 代表取締役／伊藤 剛治 氏
- ホームページ／ http: //www.hirasansou.com

滋賀県の魅力は県内のいたる所で歴史・文化・自然・伝統を感じることができることです。

鮎料理、鮒ずし、せたしじみ、ビワマス、鴨すき、近江牛、永源寺こんにゃくなど、滋賀県ならではの名物や郷土料理は、豊かな自然や山々から湧出る清流、雄大な琵琶湖が育み、その地の人々が長きに亘り伝えてきた歴史です。

このようなその地に根差した郷土料理を深く味わいながら、古き良き日本に触れられる宿が見つかれば旅の醍醐味は一層増すこととなるでしょう。

代表取締役　山本 清蔵 氏

経営理念

地域の方々への感謝を忘れず、色々な物事、人とのご縁を大切にしながら、企業を通じて社会に貢献していきます。「いらっしゃいませ」と申し上げるより、「おかえりなさいませ」と迎えてさしあげられるような、温かいおもてなしの心を大事にしています。

事業の概要

琵琶湖の奥座敷、尾上温泉に位置し、静寂な湖畔にたたずむ温かな純和風の宿です。

お料理を目当てに通うお客様が多いのも喜びの一つで、料理旅館として、地元でとれた新鮮な食材の美味さを最大限に引出し提供しております。

また、全客室露天風呂付のお部屋で、それぞれの部屋から眺めることのできる琵琶湖、竹生島は朝昼夜、四季によって見せる顔が変わり、どれだけ見ていても飽きません。

訪れたお客様の心とからだをゆっくりほぐしてもらい日本の良さ、和風文化を感じてもらえる空間づくりをしています。ゆったりと寛いでお過ごしいただくためのラウンジ「楽々」、郷土文化に触れることのできるライブラリー「きぬぎぬ」、手軽な温泉気分を味わえる足湯、旅の思い出のおみやげに郷土色豊かな品々も用意しています。

また、大きな宴会場もあるので、地元の方にはお食事会や法要、婚礼等の行事ごとにも多くご利用いただいています。

一期一会　～ 顔の見える経営 ～

代々伝わる教えの中に、「旅館は家業、事業にしない」というものがあります。最近では、価格が安く、団体客を引き受けられる大規模な旅館も多くありますが、当旅館はオーナー、女将の顔が見え、お越しいただいたお客様一人ひとりとの「一期一会」を大事に接客していきたいと思っています。

そのため、部屋数は決して多くはありませんが、お客様とのコミュニケーションがとれ、サービスが行き届くよう丁寧なおもてなしを心掛けています。

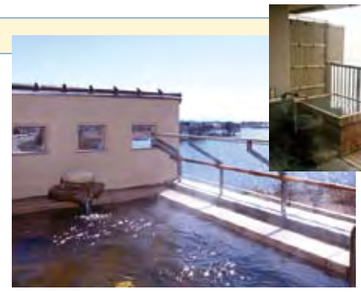
日々、人、モノ、出来事とのご縁を大事に思いながら仕事をしていくと、不思議とそこから外へ外へと縁が繋がり、広がっていきます。

寛げる旅の宿として当旅館を選んでくださったこと、また一度来ていただいたお客様が再びリピーターとして戻ってきていただけることは私どもの何よりの喜びです。

雄大な自然を眺めながら・・・・・

雄大な自然を楽しみながらゆっくりと入浴を楽しめるのが、紅鮎ならではの贅沢です。

風情のある御影石の湯、味わい深き信楽焼の湯、香を楽しむ檜の湯。大浴場での眺め、客室露天風呂からの眺め、全て異なる顔を見せてくれるので、訪れる度に違うお部屋に泊まられ、違いを楽しんでいただいているリピーターの方もおられます。



味わい深い湖北ならではの料理を堪能

県外の方は淡水魚を食する機会が少なく、特に川魚は生臭いというイメージが先行してしまい、食べる習慣も減っているように感じています。この地に何かの“縁”で訪れてくださったお客様に、地元の郷土食材を使った料理を美味しく味わっていただくことで、この地の文化をより深く知っていただきたいという思いがあります。

私自身が、元々料理人として包丁を握っていましたので、料理にはこだわりを持っています。料理は全て手作りで、一品一品職人が心を込めて創作したものをお出ししています。様々なメニューをご用意していますが、中でも琵琶湖で獲れる淡水魚（鮎、鮒、モロコ、イサザなど）を中心に、素材の滋味を引出して仕上げた「湖魚料理」、鮎の香り高い塩焼、笹むしやあめ煮などの琵琶湖名物「鮎料理」。湖北の名物料理にして、冬の味覚の王者「鴨すき」。若い方に人気の「近江牛懐石」、技の粋をつくして仕上げる「京懐石」など、若い方からお年寄りまで楽しんでいただけるよう地元の食材をふんだんに使ったお料理は大変好評です。

今後の目標

大河ドラマ「軍師官兵衛」にちなみ、黒田家発祥の地といわれる湖北の良さをアピールし、知名度がまだ低い関東方面に客層を広げていきたいです。

また、古き良き日本の伝統と文化を体験してもらえる宿として、東南アジアなどの海外旅行者の方の受け入れもどんどんと積極的に行っていきたいです。

保証協会に対して

以前は何度か保証申込手続きのため、直接保証協会へ行ったことがありました。近頃はほとんど申込金融機関が手続きを行ってくれるので楽になりましたが、一方で当時のようにお互いの顔が見えづらくなってしまったようにも感じています。

信頼関係が大事だと思うので、是非お互いの顔が見えるような機会がもっと増えるといいなと思います。

また、保証料を少しでも低くしてもらえると有り難いです。

PROFILE

- 創　業／1958 年 1 月
- 住　所／滋賀県長浜市湖北町尾上 107
- 代表取締役／山本 清蔵 氏
- ホームページ／ http://www.beniayu.com

保証債務残高ランキング200 （平成25年12月末）

（単位：百万円・％）

順位	金融機関名	支店名	件数	金額	対前年比
1	滋賀銀行	草津支店	524	6,852	98.8
2	滋賀銀行	長浜支店	338	5,488	102.7
3	滋賀銀行	本店	353	5,283	88.6
4	滋賀銀行	石山支店	408	4,887	95.2
5	滋賀銀行	八幡支店	319	4,052	95.7
6	滋賀銀行	彦根支店	368	4,043	94.8
7	滋賀銀行	八幡駅前支店	334	3,932	99.2
8	滋賀銀行	愛知川支店	283	3,796	97.8
9	滋賀銀行	八日市東支店	406	3,730	94.4
10	滋賀銀行	堅田駅前支店	370	3,670	97.8
11	滋賀銀行	水口支店	301	3,556	99.4
12	滋賀銀行	栗東支店	258	3,523	100.9
13	滋賀銀行	野洲支店	332	3,469	91.7
14	滋賀銀行	守山支店	278	3,367	97.4
15	滋賀銀行	彦根駅前支店	331	3,363	98.4
16	滋賀銀行	瀬田駅前支店	322	3,224	101.2
17	滋賀銀行	甲西中央支店	237	3,204	97.5
18	関西アーバン銀行	長浜支店	236	3,179	103.3
19	滋賀銀行	長浜北支店	270	3,110	103.4
20	長浜信用金庫	本店	272	3,061	93.4
21	関西アーバン銀行	びわこ営業部	215	2,939	91.3
22	滋賀銀行	草津西支店	342	2,934	98.3
23	関西アーバン銀行	彦根支店	219	2,834	(*)122.0
24	関西アーバン銀行	八日市支店	228	2,826	102.2
25	関西アーバン銀行	草津支店	209	2,756	105.1
26	関西アーバン銀行	守山支店	247	2,729	95.3
27	関西アーバン銀行	栗東支店	201	2,698	90.1
28	滋賀銀行	石部支店	236	2,692	97.8
29	滋賀銀行	今津支店	299	2,625	86.2
30	滋賀銀行	能登川支店	235	2,556	91.2
31	滋賀銀行	安曇川支店	227	2,390	95.7
32	京都信用金庫	堅田支店	235	2,352	128.8
33	関西アーバン銀行	八幡駅前支店	148	2,306	101.8
34	京都信用金庫	滋賀支店	161	2,284	105.2
35	滋賀銀行	南郷支店	281	2,181	88.5
36	滋賀銀行	土山支店	187	2,167	100.2
37	大垣共立銀行	長浜支店	168	2,161	92.3
38	滋賀銀行	大薮支店	207	2,145	109.4
39	滋賀中央信用金庫	彦根営業部	233	2,127	102.2
40	滋賀銀行	岩根支店	165	1,986	102.8
41	滋賀銀行	高月支店	197	1,936	104.0
42	滋賀銀行	新旭支店	192	1,915	95.5
43	滋賀銀行	八日市支店	221	1,905	106.7
44	滋賀銀行	虎姫支店	187	1,866	102.9
45	滋賀銀行	木之本支店	198	1,849	103.4
46	京都信用金庫	栗東支店	151	1,830	98.8
47	滋賀銀行	南草津駅前支店	207	1,829	97.9
48	関西アーバン銀行	水口支店	131	1,807	92.2
49	関西アーバン銀行	愛知川支店	86	1,738	103.9
50	関西アーバン銀行	彦根南支店	132	1,722	112.0
51	京都信用金庫	草津支店	134	1,708	98.5
52	滋賀銀行	日野支店	220	1,700	108.3
53	関西アーバン銀行	今津支店	180	1,696	96.0
54	関西アーバン銀行	堅田支店	160	1,683	96.2
55	滋賀銀行	大原支店	153	1,657	92.1
56	関西アーバン銀行	石山支店	148	1,653	94.4
57	関西アーバン銀行	安曇川支店	192	1,631	87.2
58	滋賀銀行	信楽支店	200	1,617	96.2
59	滋賀銀行	豊郷支店	155	1,607	112.1
60	滋賀銀行	山東支店	219	1,537	98.4
61	滋賀銀行	坂本支店	179	1,537	95.2
62	京都信用金庫	瀬田支店	121	1,485	105.5
63	滋賀銀行	高宮支店	162	1,461	95.5
64	滋賀銀行	大宝支店	198	1,452	96.8
65	滋賀銀行	中主支店	149	1,449	95.5
66	湖東信用金庫	緑町支店	207	1,445	101.3
67	湖東信用金庫	本店	231	1,439	98.7
68	滋賀銀行	瀬田支店	162	1,430	98.8
69	関西アーバン銀行	甲西支店	122	1,427	89.5
70	滋賀銀行	守山北支店	181	1,419	97.7
71	滋賀県信用組合	本店	215	1,414	(*)113.2
72	関西アーバン銀行	野洲支店	117	1,394	93.0
73	滋賀中央信用金庫	本店	174	1,315	(*)112.6
74	滋賀銀行	彦根南支店	119	1,307	114.5
75	京都信用金庫	守山支店	133	1,305	100.3
76	滋賀銀行	高島支店	130	1,292	112.4
77	滋賀銀行	志賀町支店	135	1,245	96.7
78	滋賀銀行	五個荘支店	158	1,240	101.3
79	京都信用金庫	草津西支店	124	1,227	99.6
80	関西アーバン銀行	木之本支店	96	1,223	104.3
81	滋賀県信用組合	栗東支店	109	1,214	94.8
82	滋賀中央信用金庫	愛知川支店	133	1,211	123.0
83	滋賀銀行	米原支店	157	1,205	100.5
84	滋賀中央信用金庫	北里支店	139	1,198	101.8
85	滋賀銀行	武佐支店	129	1,174	98.3
86	滋賀銀行	安土支店	103	1,167	92.0
87	滋賀銀行	木浜支店	131	1,123	106.5
88	京都信用金庫	西大津支店	121	1,120	88.5
89	関西アーバン銀行	草津西支店	124	1,119	89.8
90	滋賀銀行	桜川支店	147	1,092	104.4
91	滋賀銀行	唐崎支店	156	1,085	89.9
92	関西アーバン銀行	瀬田支店	105	1,068	91.5
93	滋賀銀行	多賀支店	125	1,046	100.3
94	長浜信用金庫	三ツ矢支店	139	1,040	98.5
95	関西アーバン銀行	瀬田駅前支店	88	1,038	102.6
96	滋賀県信用組合	信楽支店	158	1,033	98.5
97	滋賀銀行	江頭支店	145	1,024	97.2
98	長浜信用金庫	木之本支店	182	1,024	94.4
99	京都銀行	彦根支店	97	1,023	89.2
100	湖東信用金庫	能登川支店	175	1,011	91.8
101	京都信用金庫	石山支店	97	1,001	99.9
102	滋賀中央信用金庫	銀座支店	81	999	111.1
103	関西アーバン銀行	能登川支店	79	998	96.4
104	滋賀中央信用金庫	守山支店	117	982	101.6
105	関西アーバン銀行	草津南支店	77	977	108.9
106	商工組合中央金庫	大津支店	58	974	114.0
107	滋賀銀行	甲南支店	113	965	84.0
108	滋賀銀行	稲枝支店	145	947	89.4
109	京都銀行	草津支店	68	945	100.3
110	関西アーバン銀行	八幡支店	81	940	96.3
111	長浜信用金庫	神照支店	143	934	100.8
112	京都中央信用金庫	草津支店	73	931	97.2
113	関西アーバン銀行	守山駅前支店	88	926	90.9
114	滋賀中央信用金庫	豊郷支店	143	913	104.0
115	滋賀銀行	錦織支店	135	889	94.8
116	滋賀県信用組合	土山支店	116	878	97.3
117	湖東信用金庫	日野支店	177	859	86.0
118	滋賀中央信用金庫	平田支店	130	856	94.8
119	滋賀中央信用金庫	八幡支店	116	849	95.7
120	滋賀銀行	膳所支店	108	844	85.0
121	滋賀銀行	河瀬支店	117	838	96.6
122	滋賀中央信用金庫	湖東町支店	104	836	101.8
123	滋賀中央信用金庫	野洲支店	114	826	114.9
124	関西アーバン銀行	浅井支店	75	825	89.4
125	長浜信用金庫	七条支店	125	822	103.0
126	滋賀県信用組合	大津支店	102	795	94.0
127	関西アーバン銀行	皇子山支店	65	794	86.3
128	関西アーバン銀行	甲西駅前支店	52	787	97.8
129	京都銀行	水口支店	78	785	126.8
130	関西アーバン銀行	長浜駅前支店	48	777	95.7
131	滋賀県信用組合	草津支店	150	760	117.0
132	みずほ銀行	大津支店	28	760	75.0
133	関西アーバン銀行	湖東支店	46	759	89.5
134	滋賀中央信用金庫	城東支店	100	758	109.6
135	関西アーバン銀行	竜王支店	63	753	134.4
136	京都銀行	堅田支店	118	747	83.9
137	滋賀中央信用金庫	南草津支店	147	744	118.4
138	滋賀中央信用金庫	栗東支店	111	740	98.3
139	京都信用金庫	膳所支店	58	736	124.1
140	関西アーバン銀行	甲賀支店	71	734	87.4
141	関西アーバン銀行	坂本支店	84	732	107.4
142	関西アーバン銀行	米原支店	57	729	99.7
143	京都信用金庫	南草津支店	87	723	109.2
144	関西アーバン銀行	新旭支店	72	721	85.1
145	滋賀銀行	南笠支店	92	707	99.4
146	滋賀銀行	大津駅前支店	97	707	90.3
147	滋賀銀行	膳所駅前支店	100	685	88.5
148	滋賀中央信用金庫	高宮支店	98	676	98.0
149	京都銀行	栗東支店	61	662	107.9
150	関西アーバン銀行	日野支店	78	660	109.6
151	滋賀銀行	播磨田支店	93	658	102.2
152	滋賀中央信用金庫	八幡駅前支店	94	656	111.7
153	滋賀銀行	綾野支店	93	647	81.7
154	滋賀銀行	竜王支店	95	642	103.4
155	湖東信用金庫	永源寺支店	107	639	106.6
156	滋賀県信用組合	甲西支店	113	627	117.1
157	関西アーバン銀行	河瀬支店	54	624	105.0
158	滋賀中央信用金庫	稲枝支店	107	621	96.6
159	関西アーバン銀行	石部支店	54	608	88.9
160	長浜信用金庫	醒井支店	80	605	93.5
161	京都中央信用金庫	瀬田支店	61	604	96.4
162	関西アーバン銀行	膳所支店	55	601	85.8
163	滋賀中央信用金庫	竜王支店	81	596	124.4
164	京都銀行	瀬田支店	89	589	87.5
165	滋賀県信用組合	安曇川支店	139	585	92.6
166	長浜信用金庫	宮司支店	91	585	95.8
167	湖東信用金庫	水口支店	91	568	106.3
168	滋賀中央信用金庫	秦荘支店	92	567	113.4
169	京都銀行	西大津支店	59	546	117.7
170	京都銀行	大津支店	50	534	124.3
171	滋賀銀行	長浜駅前支店	103	533	83.7
172	湖東信用金庫	蒲生支店	98	532	105.6
173	滋賀中央信用金庫	草津支店	85	520	117.8
174	関西アーバン銀行	湖北支店	44	515	85.4
175	関西アーバン銀行	篠原支店	70	510	98.1
176	長浜信用金庫	南支店	94	510	105.8
177	滋賀銀行	祇王支店	82	508	103.0
178	京都銀行	本店	11	487	98.1
179	長浜信用金庫	浅井支店	85	486	103.3
180	滋賀中央信用金庫	中主支店	82	482	97.7
181	長浜信用金庫	やわた中山支店	73	474	93.3
182	湖東信用金庫	五個荘支店	91	467	114.5
183	関西アーバン銀行	中主支店	42	466	104.4
184	湖東信用金庫	湖東支店	99	463	93.8
185	関西アーバン銀行	信楽支店	53	438	92.6
186	滋賀中央信用金庫	佐和山支店	59	437	95.2
187	関西アーバン銀行	南郷支店	54	433	90.9
188	長浜信用金庫	びわ支店	56	407	100.0
189	滋賀県信用組合	甲南支店	96	398	97.9
190	滋賀中央信用金庫	河瀬支店	53	396	111.3
191	関西アーバン銀行	志賀町支店	61	390	94.8
192	京都銀行	近江八幡支店	39	374	82.1
193	関西アーバン銀行	栗東西支店	42	373	117.7
194	三井住友銀行	京都支店	18	372	88.3
195	滋賀銀行	近江町支店	58	371	92.9
196	滋賀中央信用金庫	守山駅前支店	79	367	94.0
197	滋賀中央信用金庫	多賀支店	65	365	96.9
198	長浜信用金庫	高月支店	71	357	94.2
199	湖東信用金庫	甲南支店	70	349	92.9
200	京都銀行	石山支店	41	346	116.7

※順位は円単位で決定し、金額が同額の場合、件数の多い店舗を上位として掲載しています。
※平成24、25年度中に支店の統廃合などを行った店舗には、前年比に（＊）を表示しています。

保証利用先数ランキング150（平成25年12月末）

（単位：%）

順位	金融機関名	支店名	利用先数	対前年比
1	滋賀銀行	草津支店	299	97.4
2	滋賀銀行	八日市東支店	252	100.8
3	滋賀銀行	石山支店	248	96.1
4	滋賀銀行	堅田駅前支店	246	102.1
5	滋賀銀行	本店	223	90.3
6	滋賀銀行	草津西支店	212	102.4
7	滋賀銀行	彦根支店	211	102.4
8	滋賀銀行	八幡駅前支店	201	98.0
9	滋賀銀行	水口支店	192	103.8
10	滋賀銀行	野洲支店	190	100.0
11	滋賀銀行	長浜支店	187	100.5
12	滋賀銀行	八幡支店	185	95.4
13	滋賀銀行	瀬田駅前支店	183	98.9
14	滋賀銀行	彦根駅前支店	182	105.2
15	滋賀銀行	今津支店	179	98.4
16	滋賀銀行	守山支店	172	99.4
17	滋賀銀行	南郷支店	172	98.9
18	滋賀銀行	栗東支店	160	104.6
19	滋賀銀行	長浜北支店	160	104.6
20	滋賀銀行	愛知川支店	156	102.0
21	京都信用金庫	堅田支店	155	134.8
22	長浜信用金庫	本店	151	104.1
23	関西アーバン銀行	守山支店	145	98.0
24	滋賀県信用組合	本店	145	(*)128.3
25	滋賀中央信用金庫	彦根営業部	142	112.7
26	関西アーバン銀行	八日市支店	139	95.2
27	滋賀銀行	八日市支店	139	109.4
28	滋賀銀行	南草津駅前支店	137	100.7
29	滋賀銀行	石部支店	135	98.5
30	滋賀銀行	安曇川支店	135	91.8
31	滋賀銀行	日野支店	135	102.3
32	関西アーバン銀行	草津支店	133	97.1
33	滋賀銀行	信楽支店	131	97.0
34	滋賀銀行	山東支店	131	99.2
35	関西アーバン銀行	長浜支店	129	100.0
36	関西アーバン銀行	彦根支店	129	(*)127.7
37	滋賀銀行	能登川支店	129	102.4
38	滋賀銀行	大薮支店	128	110.3
39	湖東信用金庫	本店	128	92.8
40	滋賀銀行	甲西中央支店	126	100.0
41	関西アーバン銀行	びわこ営業部	121	91.0
42	滋賀銀行	虎姫支店	119	105.3
43	滋賀銀行	大宝支店	119	98.3
44	滋賀中央信用金庫	本店	119	(*)133.7
45	湖東信用金庫	緑町支店	116	103.6
46	関西アーバン銀行	安曇川支店	115	98.3
47	滋賀銀行	木之本支店	114	107.5
48	滋賀銀行	高月支店	113	100.0
49	京都信用金庫	滋賀支店	111	107.8
50	関西アーバン銀行	今津支店	110	95.7
51	湖東信用金庫	日野支店	110	92.4
52	滋賀銀行	新旭支店	108	92.3
53	関西アーバン銀行	堅田支店	108	95.6
54	滋賀県信用組合	信楽支店	108	97.3
55	関西アーバン銀行	栗東支店	107	93.9
56	滋賀銀行	守山北支店	106	101.0
57	大垣共立銀行	長浜支店	105	92.9
58	滋賀銀行	岩根支店	105	94.6
59	滋賀県信用組合	安曇川支店	105	96.3
60	滋賀銀行	坂本支店	104	92.0
61	湖東信用金庫	能登川支店	104	94.5
62	滋賀銀行	唐崎支店	103	93.6
63	滋賀銀行	土山支店	101	96.2
64	滋賀中央信用金庫	南草津支店	101	124.7
65	滋賀銀行	五個荘支店	100	107.5
66	京都信用金庫	栗東支店	99	102.1
67	滋賀銀行	高宮支店	99	103.1
68	滋賀銀行	江頭支店	96	101.1
69	長浜信用金庫	木之本支店	95	102.2
70	滋賀県信用組合	草津支店	95	115.9
71	滋賀銀行	桜川支店	93	105.7
72	滋賀銀行	豊郷支店	89	103.5
73	滋賀銀行	中主支店	89	95.7
74	滋賀銀行	稲枝支店	89	94.7
75	滋賀銀行	錦織支店	88	94.6
76	関西アーバン銀行	水口支店	87	93.5
77	滋賀銀行	瀬田支店	86	93.5
78	滋賀中央信用金庫	愛知川支店	86	101.2
79	滋賀銀行	彦根南支店	84	113.5
80	京都信用金庫	守山支店	84	109.1
81	滋賀銀行	武佐支店	84	103.7
82	京都銀行	堅田支店	84	96.6
83	関西アーバン銀行	八幡駅前支店	83	92.2
84	関西アーバン銀行	彦根南支店	82	96.5
85	滋賀銀行	大原支店	82	93.2
86	滋賀県信用組合	栗東支店	82	103.8
87	京都信用金庫	西大津支店	82	93.2
88	滋賀中央信用金庫	豊郷支店	82	110.8
89	滋賀銀行	膳所駅前支店	82	100.0
90	京都信用金庫	草津支店	81	97.6
91	京都信用金庫	草津西支店	81	97.6
92	滋賀銀行	米原支店	81	89.0
93	滋賀中央信用金庫	北里支店	81	108.0
94	滋賀県信用組合	土山支店	80	97.6
95	関西アーバン銀行	石山支店	78	100.0
96	滋賀県信用組合	甲西支店	78	113.0
97	京都信用金庫	瀬田支店	77	98.7
98	滋賀銀行	高島支店	77	100.0
99	滋賀銀行	志賀町支店	77	91.7
100	滋賀銀行	木浜支店	76	101.3

保証利用先数全体では14,921先

（単位：%）

順位	金融機関名	支店名	利用先数	対前年比
101	滋賀銀行	多賀支店	76	102.7
102	滋賀中央信用金庫	守山支店	75	121.0
103	滋賀銀行	安土支店	73	91.3
104	滋賀中央信用金庫	平田支店	73	97.3
105	滋賀中央信用金庫	八幡支店	73	98.6
106	長浜信用金庫	七条支店	72	110.8
107	滋賀中央信用金庫	栗東支店	72	105.9
108	長浜信用金庫	神照支店	71	94.7
109	滋賀中央信用金庫	野洲支店	71	114.5
110	長浜信用金庫	三ツ矢支店	70	95.9
111	滋賀県信用組合	大津支店	70	109.4
112	関西アーバン銀行	甲西支店	69	90.8
113	関西アーバン銀行	野洲支店	68	97.1
114	滋賀中央信用金庫	湖東町支店	68	111.5
115	関西アーバン銀行	草津西支店	67	90.5
116	京都信用金庫	南草津支店	66	98.5
117	京都銀行	彦根支店	65	90.3
118	京都信用金庫	石山支店	65	104.8
119	滋賀中央信用金庫	高宮支店	64	97.0
120	滋賀中央信用金庫	稲枝支店	64	103.2
121	長浜信用金庫	南支店	64	112.3
122	滋賀県信用組合	甲南支店	64	94.1
123	滋賀銀行	甲南支店	63	91.3
124	滋賀中央信用金庫	城東支店	63	103.3
125	滋賀中央信用金庫	八幡駅前支店	62	105.1
126	京都銀行	瀬田支店	62	103.3
127	湖東信用金庫	蒲生支店	62	100.0
128	滋賀銀行	膳所支店	61	89.7
129	湖東信用金庫	永源寺支店	61	100.0
130	湖東信用金庫	湖東支店	61	93.8
131	関西アーバン銀行	瀬田駅前支店	60	101.7
132	関西アーバン銀行	坂本支店	60	105.3
133	滋賀銀行	南笠支店	60	100.0
134	滋賀銀行	播磨田支店	59	107.3
135	滋賀銀行	長浜駅前支店	59	86.8
136	滋賀銀行	河瀬支店	58	105.5
137	滋賀銀行	竜王支店	58	96.7
138	滋賀中央信用金庫	中主支店	57	95.0
139	長浜信用金庫	浅井支店	56	91.8
140	関西アーバン銀行	木之本支店	55	93.2
141	関西アーバン銀行	草津南支店	55	100.0
142	関西アーバン銀行	愛知川支店	54	108.0
143	滋賀銀行	綾野支店	54	91.5
144	滋賀中央信用金庫	守山駅前支店	54	93.1
145	京都銀行	草津支店	53	86.9
146	湖東信用金庫	五個荘支店	53	100.0
147	滋賀中央信用金庫	銀座支店	52	94.5
148	京都中央信用金庫	草津支店	52	100.0
149	長浜信用金庫	宮司支店	52	104.0
150	滋賀中央信用金庫	秦荘支店	52	104.0

※一先で2店舗以上の利用がある場合は、各店舗に重複してカウントしています。
※保証利用先数が同数の場合、保証債務残高の大きい店舗を上位として掲載しています。
※平成24、25年度中に支店の統廃合などを行った店舗には、前年比（＊）を表示しています。

新規保証利用企業者数ランキング（平成25年12月末）

第27回金融機関店舗感謝状贈呈式では、平成25年度中に保証協会の新規利用及び再利用が多かった上位店舗を選考します。新規保証利用企業者数が多かった店舗は、以下のとおりです。

（単位：先）

順位	金融機関名	支店名	企業先数
1	滋賀銀行	水口支店	14
	滋賀銀行	守山支店	14
3	滋賀銀行	草津支店	12
	滋賀銀行	野洲支店	12
	滋賀銀行	彦根南支店	12
	滋賀中央信用金庫	南草津支店	12
7	滋賀銀行	堅田駅前支店	10
	滋賀銀行	彦根駅前支店	10
	滋賀銀行	草津西支店	10
	京都信用金庫	滋賀支店	10
	滋賀銀行	虎姫支店	10
	湖東信用金庫	緑町支店	10
13	滋賀銀行	石山支店	9
	滋賀銀行	彦根支店	9
	長浜信用金庫	本店	9
	滋賀銀行	大薮支店	9
	滋賀銀行	日野支店	9
	滋賀県信用組合	草津支店	9
19	滋賀銀行	八日市東支店	8
	滋賀銀行	長浜北支店	8
19	滋賀銀行	南郷支店	8
	滋賀中央信用金庫	彦根営業部	8
	滋賀銀行	八日市支店	8
	滋賀銀行	南草津駅前支店	8
	滋賀中央信用金庫	守山支店	8
	湖東信用金庫	近江八幡支店	8
27	滋賀銀行	能登川支店	7
	滋賀銀行	高月支店	7
	滋賀銀行	高宮支店	7
	長浜信用金庫	七条支店	7
	滋賀中央信用金庫	栗東支店	7
32	滋賀銀行	八幡支店	6
	滋賀銀行	愛知川支店	6
	滋賀銀行	栗東支店	6
	滋賀銀行	瀬田駅前支店	6
	滋賀銀行	木之本支店	6
	滋賀銀行	大宝支店	6
	滋賀銀行	多賀支店	6
	滋賀中央信用金庫	湖東町支店	6

※選考にあたっては各店舗の保証債務平均残高の伸びや代弁率を勘案します。
※企業先数が同数の場合、保証債務残高の大きい店舗を先に掲載しています。

Interview No.196
支店長さん「こんにちワ!!」

お客様の目線で考え、行動する！

◉ 滋賀中央信用金庫　南草津支店

支店長 井上　誠さん

PROFILE　プロフィール
ふりがな：いのうえ まこと〈昭和60年入庫（51歳）〉
＊本店営業部次長、八幡西支店長を経て、平成25年2月より南草津支店長

支店長さんのモットーをお聞かせください。

「風通しの良い職場」そして職員全員が同じ目標に向かって力を合わせる「輪」を大切にして業務に取組んで行きたいと思います。

また、経済環境の動向や顧客ニーズも変化する中で常にお客様の目線で考え行動する。そして、満足していただく「お・も・て・な・し」が大切であり、お客様から「信頼」されることが一番だと思っています。

今までの仕事の中で印象深かったことをお聞かせください。

前任である八幡西支店では当金庫では初めてとなる出張所化への取組みをしました。出張所変更の説明、移管承諾書の取入れ、事務的にも初めてのことばかりでお客様から色々と貴重なご意見をいただきました。

その中で支店職員の頑張り、本部の応援、僚店の協力を得て無事出張所に変更することが出来ました。自分1人では出来ることが限られますが、お客様、職員の協力のおかげであり、あらためて「お客様との絆」「職員との絆」そして「輪」の大切さを感じました。

中出次長、森岡係長、中澤さん、尾中さん
岩崎さん、林沼係長、井上支店長、疋田さん

滋賀中央信用金庫南草津支店の特色をお聞かせください。

平成20年12月10日にオープンし当金庫では1番新しい店舗です。

当店は職員12名（うち融資推進担当者1名）で、元気で明るい挨拶と日頃のコミュニケーションから生まれるチームワークを武器に、全員がモチベーションを高く持ち前向きに業務に取組んでいます。

南草津は、滋賀県下でも最も発展している地域の1つであり金融激戦区でもあります。新しい店舗なので、新たにお客様との信頼関係を結ぶのに時間がかかりますが、常に地域社会に必要とされる金融機関として、職員1人ひとりがお客様の目線に立ち、親身な対応、最良のサービスを提供出来るよう努力しています。

また、環境への取り組みを通して、地域の方々とのコミュニケーションを図るため、3年前から夏にはゴーヤのつるで作る「緑のカーテン」を栽培し、来店されたお客様から「ゴーヤの信用金庫」と呼んでいただくなど、好評を得ています。

保証付融資推進策についてお聞かせください。

景気は緩やかに持ち直していますが、私共の取引先である中小零細企業については「アベノミクス」を享受する程度に大きな差があると感じられます。保証協会様と相談することにより、当金庫とは違った視点で提案出来ることもあり、お客様の資金ニーズに応えることが出来ています。

当店は開店して5年、南草津地域も比較的新しい街であり、業歴の浅い企業の案件、新規開業の相談も多くグランドアップ保証、開業資金を積極的に推進しています。そのため、現在実施されている利用先数増加推進重点期間においては、おかげさまで平成24年度前期、後期、平成25年度前期と3期連続で表彰をいただくことができました。

また、開業資金については保証協会付融資で対応することが多く、審査能力、保全面でも非常に心強いと感じています。

店内の職員さんに対してひとこと…

地域のお客様から「信頼」される金融機関として日々の誠実で地道な活動をお願いします。そして、お客様から魅力ある人間として認めてもらえるよう個々のスキルアップを期待しています。

信用保証協会へ一言お願いします。

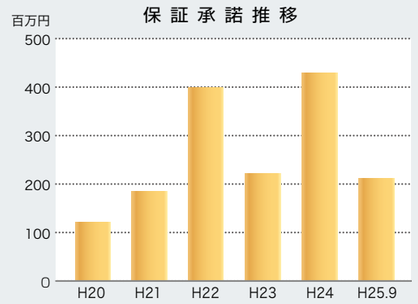
いつも案件に対し丁寧に対応していただき誠にありがとうございます。当金庫の渉外係のレベルアップのために若手渉外係と保証協会の担当者様との交流を深めて行きたいと思いますので、継続的に勉強会や案件相談会の開催をお願いします。

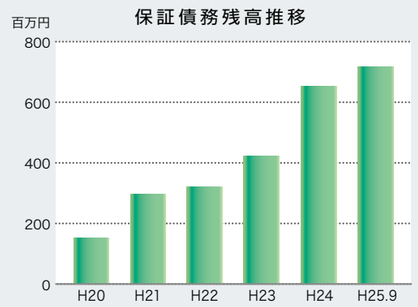
今後も地元企業との絆、保証協会様との連携をさらに強化することにより地域経済の発展に貢献したいと考えております。引続きご指導よろしくお願い申し上げます。

滋賀中央信用金庫南草津支店 保証実績推移

（単位：百万円）

	保証承諾	債務残高
H20年度	120	153
H21年度	182	297
H22年度	393	322
H23年度	219	425
H24年度	423	655
H25年9月末	209	722





第23回 金融機関対象信用保証業務基礎講座を開催しました

平成25年11月12日（火）に“第23回金融機関対象信用保証業務基礎講座”を開催しました。この講座は、主に県内金融機関各店舗の若手行員（職員）の方々を対象に、信用保証協会の仕組みや業務などの基本的な内容について理解を深め、また、当協会職員とのコミュニケーションを図っていただくことを目的に毎年実施しています。

本講座は午前が講義、午後は班別に分かれて保証審査の事例研究を行う２部構成となっています。

午　前

当協会職員が講師として、「信用保証の仕組み、信用保証業務の流れ」「経営支援、再生支援」「期中管理業務」など、基本的な事項について講義を行いました。

午　後

研修生の皆さんに信用保証協会の審査担当者の立場になって、具体的な事例に取り組んでいただきました。事例研究は８班に分かれ、討議の過程を通して信用保証への理解を深め、金融機関における保証付融資の推進に役立てていただくためのもので、適宜当協会の審査担当者がアドバイスをしながら、事例企業の経営分析や、最適な保証制度利用の検討などを行いました。

各班の討議結果の発表後、当協会職員による要点説明、総評、質疑応答、事例に対するフィードバックを行って事例研究を締めくくりました。本講座終了後には意見交換会を設定し、日頃顔を合わせる機会の少ない当協会の職員や各金融機関からの参加者が組織の枠を超えて交流を深めました。

受講生の感想

- 信用補完制度のしくみや信用保険の概要についてほとんど知らない事ばかりだったが、理解することができた。
- 期中支援の仕組みや重要性について、再認識することができた。
- 経営支援等の支援は大変重要な位置づけであり、保証協会との協力が不可欠であると思う。
- メイン・サブという立場に関係なく「なんとか支援できないか」という目線で行動していきたい。
- 事故報告提出事由や代弁請求手続き、留意事項等理解することができた。
- より良い提案をする為にみんなで意見を出し合い、自分だけの知識ではたどり着いていなかった提案ができ勉強になった。
- 答えは一つではなく、担当者が顧客の立場に立って熟考すれば、いくつもベターな提案ができるということに気が付いた。
- お客様のニーズを良く理解し、良い提案ができるよう努力したい。
- 協会担当の審査の目で見ることで、銀行との考え方の違いを再認識することができた。
- 多種多様な信用保証制度の中から顧客のニーズに合った提案をすることがいかに難しいことかを実感した。
- 事例研究を通して、実際の案件の組み立て方や制度の特徴、利用方法等を知ることができた。
- 保証協会の方や他行の方と話す機会が多くあり、色々な考え方を知ることができ、有意義だった。
- 保証協会について改めて理解を深めることが出来、今後お客様に説明しやすくなった。
- 他行の方との事例研究の取り組みは、良い刺激になった。

Ｅｔｃ…

●基礎講座受講者（89名、当協会研修生含む）　（敬称略）

金融機関	氏名	金融機関	氏名	金融機関	氏名
滋賀銀行	清水　宏章	京都銀行	紙谷　敏嗣	湖東信用金庫	藤田　学
	増田　裕規		山本　創		清水　伸太
	村﨑　隼人		福本　洋佑		八川　康介
	松吉　俊亮		谷口　嵩亜基	滋賀中央信用金庫	髙橋　誠
	種谷　麻理		増木　圭		髙野瀬　公人
	濱田　佳成		三木　保弘		尾田　豊
	近久　和輝	関西アーバン銀行	中野　剛		佐飛　陽平
	下村　しずか		寺本　真久		飯田　憲司
	久保川　竜弥		松本　遼大		山本　大史
	中村　匠		多田　摩耶彦		中澤　八州太郎
	居森　三紗		小山　裕希		尾中　章洋
	好川　皓介		福田　賢司	長浜信用金庫	北川　信也
	有馬殿　直輝		久泉　達則		西橋　利佳
	柏原　祐一郎		古澤　和真		上田　雄貴
	平尾　亮佑		山元　政哉		松居　利憲
	芝原　祥太		燈田　正一郎	京都中央信用金庫	梅本　将志
	横井　歩		大西　将史		鵜飼　憲司
	中山　三智子		宇治原　徹		三宅　猛史
	葛城　陽平		上野　健悟		雨森　良太
	國領　成人		西井　良輔		山本　晃司
	坊山　義典		周防　卓也	滋賀県信用組合	屋敷　貴之
大垣共立銀行	名和　雅人		織田　将史		平林　賢樹
	境　健一郎		加藤　遼太郎		川崎　滋
京都銀行	青木　陽佑		長野　翔太		菊田　薫
	袋畠　修	京都信用金庫	西垣　晶規		草葉　佑輔
	山林　寛明		倉重　俊秀		井上　郁也
	柳生　英希		山中　康之	りそな銀行	岩﨑　広典
	津田　裕也		柿添　光太	商工組合中央金庫	市村　公隆
	橋本　裕司		市川　晃幸		
	古田　大		水田　裕也		

受講生の皆様、一日お疲れ様でした。皆様の益々のご活躍を期待しております。

すぐに役立つ！
法律豆知識

「人材の流出」職業選択の自由と競業避止義務（1）

京都成蹊法律事務所　弁護士 ◆ 津 田 政 典

● 設　例

当社（甲社）の営業課長Aが「退職したい」と言ってきました。苦労して育て上げ、優秀な成績を上げるようになってきた人材であったので引き留めましたが、本人の退職の意思が堅く、最終的にはこころよく送り出してやることにし、退職金も支払いました。

ところが、Aが当社を退社した3か月後、Aは当社と競合事業を行う新会社（乙社）を設立、社長に就任して事業を開始し、同時期に当社の2割もの従業員が一斉に退社して、乙社に移籍していきました。状況から考えて、Aは、当社の在籍中から、当社に黙って競業事業を興す準備をし、当社の従業員を勧誘して引き抜いていったのだと思います。

Aは、当社で培ったノウハウを用いて乙社の事業をしていますし、当社の顧客の一部も乙社に持って行かれました。しかも2割もの従業員が引き抜かれたので、当社は大変な打撃を被っています。

Aや新会社、Aについて移籍していった従業員らに対して、当社が何か措置をとることはできないでしょうか。

● 職業選択の自由（退職、転職の自由）

設例のように、費用と労力をかけて教育した社員に退職され、さらに競業事業を立ち上げられる、というのは会社にとっては大変な損害となります。このような事態は、法律上はどのように評価されるのでしょうか。

まず、いわゆる正社員のような、期間の定めのない労働契約では労働者には退職の自由がありますから、労働者が退社して起業したり、他企業へと移籍することも自由ということになります。憲法22条にも「職業選択の自由」が定められている関係上、労働者の転職そのものを禁止することはできません。

従業員の「職業選択の自由」の観点から考えれば、設例の「甲社からの退職」や、「新会社（乙社）の設立」を、Aは自由になし得るもの、ということになります。さらに、Aに引き抜かれた従業員らにも、それぞれ職業選択の自由があり、自由に転職をなしえますから、そのような従業員に転職の勧誘を行うことも、原則として自由である、ということにならざるを得ません。すなわち、設例のケースのように、ある企業の従業員を勧誘して退職させ、自己の企業で雇用すること（引き抜き）も、その勧誘行為が常識的なやりかたで行われる限りは適法であり、元の企業はその打撃を我慢しなければならないこととなります。

● 競業避止義務

それでは、企業側には、設例のAのような従業員の行為（競業行為等）への対抗手段はないのでしょうか。

この点は、従業員が競業行為等を行ったのが退職する前なのか、退職した後なのかを分けて考える必要があります。

● 退職前の競業行為

まず、労働者には、上記のとおり退職・転職の自由がある一方で、労働契約の存続中（退職前）は、勤務先の利益に反する競業行為を差し控える義務があります（労働契約上の競業避止義務、忠実義務。）。したがって、従業員が、在職中（退職する前）に競業行為を行った場合には、就業規則の規定（たとえば「会社の利益を害する行為」の禁止など。）による懲戒処分の対象になり得ますし、勤務先に損害が発生した場合には、損害賠償の対象にもなります。

設例のAは、新会社を設立して明確に競業行為を開始したのは退職後ですが、甲社の顧客・甲社従業員への勧誘、その他競業行為の準備を甲社在籍中に行っていた場合には、懲戒処分や損害賠償の対象になり得ます。

● 退職後の競業行為

それでは、従業員が、退職後に競業行為等を行った場合はどうでしょうか。

従業員が退職することにより、元勤務先と従業員との間の労働契約は終了するため、従業員の退職後は、同契約を根拠とした競業避止義務等を問題とすることは基本的にはできないため、企業側としては、従業員の在籍中に、特別の措置を講じておく必要がありそうです。

次回は従業員の退職後の競業行為について見ていきたいと思います。

＊ プロフィール
平成19年9月弁護士登録、京都弁護士会入会。
同月京都成蹊法律事務所入所。

REPORT

会議、研修会の開催について

外部評価委員会（中間報告）を開催しました！

平成25年10月18日（金）に外部評価委員会（中間報告）を開催し、平成25年度経営計画上期実施状況、下期計画の重点項目を中心に報告を行いました。

委員の皆さまから各部門の取組実施状況などに関して貴重なご意見等をいただきました。

企業経営者を迎えて職員研修会を開催しました！②

講師：湖南石油株式会社　代表取締役　西村　弘樹 氏

平成25年11月5日（火）、湖南石油株式会社代表取締役西村弘樹氏を講師にお迎えし、職員研修会を実施しました。この研修会は、中小企業者と接する機会の少ない中堅･若手職員が中小企業経営者から経験談を聞くことを端緒に、企業を診る眼を広げ、中小企業のパートナーである信用保証協会職員として成長することを目的に随時開催しているもので、今年度2回目の開催となりました。

湖南石油さんは、滋賀県でフルサービスのガソリンスタンドとして営業され、経営理念である“不撓不屈の精神”（困難に屈せず意志を貫くこと）のもと、現在はコスト削減とともに、社員の方の意見を聞き入れながら働き甲斐、やり甲斐を高めながら事業を営むための方策を計画され、実行しておられます。

今後の目指すべき方向性や経営の中で自らが経験された多くの苦労や危機について等、実直な感想も含めてお話しいただき、経営者としての熱い思いや覚悟の表れを感じとることができました。

今後も事業に対する熱い思いをお持ちの中小企業を支えるために、信用保証協会の機能を十分に発揮できるよう努めていきます。

代表取締役　西村 弘樹 氏

REPORT

人権研修を実施しました

平成25年11月13日（水）、一般社団法人日本尊厳死協会関西支部理事　西口英雄氏を講師にお迎えし、人権研修を実施しました。この研修会では“尊厳死という人権について”というテーマで、ご講演いただきました。尊厳死とは何か、人生の終末期を考え、残された人生をどう生きるのかなど、今回の研修を通して改めて“生と死”について深く考えさせられました。

第12回 滋賀県再生支援連絡会議（分科会）を開催しました！

平成25年11月22日（金）に、第12回滋賀県再生支援連絡会議（分科会）を開催しました。同会議には、経営支援の実務担当者、計27名が参加し、中小企業、小規模企業に対する経営支援の取組みや各種支援施策の活用報告を行いました。

当協会の経営改善・資金繰り支援特別室（チーム「nine9」）による支援状況、経営サポート会議の活用状況についても報告し、経営支援、再生支援業務について幅広く意見交換を行いました。

EMS（環境マネジメントシステム）全体研修を開催しました！

当協会では、平成22年から独自の環境マネジメントシステムを導入しています。日頃から環境保全につながる自主的な行動の推進を行っていますが、役職員一人ひとりの環境への意識および適切な知識の向上を目的として、年に一度全役職員を対象とした研修会を実施しています。

平成25年12月2日（月）、立命館大学総合科学技術研究機構、琵琶湖Σ（シグマ）研究センターから熊谷道夫氏を講師にお迎えし、「地球温暖化と湖沼環境 ―Natural energy lensへの挑戦―」をテーマにご講演いただき、役職員86名が参加しました。

今回の研修では、地球温暖化によって引き起こされている琵琶湖の環境変化や直面している現実、研究を通して明らかになってきた琵琶湖が秘めている膨大なエネルギーについて大変興味深いお話をお聞きすることができました。また、ナチュラルエネルギーレンズを利用した風力発電等の可能性についてもご熱弁いただきました。

今回の研修を通して、改めて琵琶湖の偉大さに気付かされるとともに、環境保全についてもっと広い視野を持ち、考えていかなければならないと再認識する良い機会となりました。

REPORT

中小企業・小規模事業者のための ワンストップ年末特別相談会を開催しました！

平成25年12月20日（金）、コラボしが21の3階大会議室にて、中小企業・小規模事業者の皆さんの金融やその他の各種施策に関する相談に対応するため、関係省庁等の担当者が集まって、ワンストップで親身に対応させていただく相談会を開催しました。

相談は無料、事前予約不要で、相談内容によって最適な専門家が対応する仕組みになっており、信用保証に関する相談にお応えするため、当協会からは2名を派遣しました。

※ワンストップ・サービスは、近畿経済産業局が、関係省庁、関係機関の連携・協力の下、利用者が一つの窓口で資金繰り、経営相談、海外展開、雇用調整助成金などの相談ができるようにした中小企業支援施策です。

INFORMATION

お知らせ

1. 経営安定関連保証（セーフティネット）5号の指定業種の変更について

平成26年1月1日以降の指定業種は、前回の指定（H25.10.1 ～ H25.12.31）に引き続き642業種。

642業種【平成26年1月1日から平成25年度補正予算成立後、一定期間経過するまで】

⇩

ただし、補正予算成立後、一定期間経過後は指定業種が大幅に縮小されます。

196業種【平成25年度補正予算成立から一定期間経過後～平成26年3月31日まで】

※上記の一定期間経過とは、3週間程度の周知期間を見ておりますが、具体的な期日については改めてお知らせします。なお、5号の認定要件および指定業種の詳細については、下記ホームページで公開しております。

滋賀県信用保証協会　http://www.cgc-shiga.or.jp

2. 経営安定関連保証（セーフティネット）7号の指定金融機関について

セーフティネット保証を利用できる7号の金融機関に122行が指定されました。このうち、当協会と約定を締結している金融機関は以下のとおりです。

【指 定 期 間】平成26年1月1日～平成26年6月30日

【認 定 基 準】（イ）指定された金融機関と金融取引を行っており、指定金融機関からの借入金残高が金融機関からの総借入金残高に占める割合が10%以上であること。
（ロ）指定金融機関からの直近の借入金残高が前年同期に比して10%以上減少していること。
（ハ）金融機関からの直近の総借入金残高が前年同期比で減少していること。

【指定金融機関】（当協会約定締結金融機関のみ）

湖東信用金庫	滋賀県信用組合	近畿大阪銀行

INFORMATION

利用先数増加推進重点期間（後期）

【平成25年10月1日 ～ 平成26年3月31日】

対象保証制度　利用先数増加推進保証制度（グランドアップ保証）

表　彰

（1）**表彰対象**　滋賀県内の金融機関営業店舗
（2）**表彰内容**　賞状と副賞
（3）**表彰基準**　利用先数増加推進保証貸付実行先数の上位店舗とし、右表に示したグループ別で、前期の貸付実行先数上位各1店舗および後期の貸付実行先数上位各1店舗

【H26.3.31 時点の残高】

Aグループ	保証債務残高 25億円以上
Bグループ	保証債務残高 13億円以上 25億円未満
Cグループ	保証債務残高 8億円以上 13億円未満
Dグループ	保証債務残高 8億円未満

- **申込人資格要件**
  次の全ての要件を満たす中小企業者
  （1）一般保証が利用できること
  （2）平成25年1月31日から保証申込まで当協会の保証債務残高がないこと
  （3）平成23年4月1日から平成25年1月30日までの間、当協会の事故報告受付先ではなかったこと
  （4）申込時点で当協会に求償権残高がないこと
  （5）利用先数増加推進保証の利用実績がないこと
- **保証金額**　3,000万円
- **保証期間**　原則、運転10年以内、設備15年以内（据置1年以内）
- **貸付形式**　証書貸付
- **返済方法**　返済期間1年超の分割返済
- **担　　保**　必要に応じて
- **保 証 人**　原則、法人代表者以外不要
- **保証料率**　CRD・5カテゴリー以上を対象として、一般保証料率に比べ一律0.1％の軽減

カテゴリー	1	2	3	4	5	6	7	8	9
保証料率	1.9	1.75	1.55	1.35	1.15（※）	1.05	0.9	0.7	0.5	0.35

※但し、5カテゴリーの内、次の場合は1.15%
・個人その他の法令で定めるところにより貸借対照表及び損益計算書を作成する義務を課せられていないものであって貸借対照表及び損益計算書がないもの
・事業開始後最初の事業年度の決算における貸借対照表及び損益計算書のないもの
・同一の事業を営む複数のものであって金融機関からの借入に係る連帯債務を負担するもの

- **実施期限**　平成26年3月31日まで

シリーズ 近江商人のこころ 4

高島商人

今年度の信用保証レポートの巻末特集は、「シリーズ近江商人のこころ」と題して、近江商人たちが辿った歴史と今も残る精神を紹介してきました。

近江商人と一口にいえども、地域や時代が異なると特徴も少しずつ異なります。

滋賀県には、社会的責任（CSR）を実践するために、『三方よし』の理念を取り入れる企業が多く、今も近江商人のこころは引き継がれています。

最終回は、湖西高島市を中心とする地域から発展した高島商人にスポットを当てていきます。

～高島商人の発祥～

高島商人は、現在の湖西高島市の大溝や安曇川町北船木を主な出身地としています。戦国時代末期から江戸時代初期にかけて活躍し、その歴史はこれまで紹介してきた近江商人の中で最も古く、近江商人の原型だといわれています。

この地域からは多くの商人が京都などにでて成功し、中でも高島屋百貨店の前身である、高島屋飯田呉服店は良く知られています。

また、近江商人の中でも最も早く奥州（現在の東北）に進出したのも高島商人で、現在の岩手県盛岡の城下町形成の大きな力となりました。その中でも、盛岡経済の中心となった小野組は、明治維新後は新政府の公金を預かり、第一勧業銀行の前身である国立第一銀行の設立に携わるなど、日本の歴史に欠くことのできない存在でした。

近江商人の商法

～諸国産物まわし～

需要と価格の地域差に目を付け、巧みに諸国の産物を交流させ、あらゆる方法で大型流通を行った商法を諸国産物まわしといいます。

陸路や海路を通じて、上方から江戸に運ばれた商品を「下し荷」、上方や近江に運ばれた地方の物産を「登せ荷」として、双方で商いを行いました。つまり、商品を売るだけでなく、同時に買うこともおこなう商法で、一時的な思い付きの取引きではなく、計画的であり、組織化された商取引きでした。行商で成功するとその地域に出店し、新たな商売のため、大量輸送や荷物の保管場所の基地としても利用され、各地に出店している店同士で商品の回転を行うなど、効率の良い運営に努めました。

近江商人語録

『勤勉・実直』（きんべん・じっちょく）

最初から欲にかられて大商人になってやろうと意気込むことより、常に人の立場や周囲世間への配慮を怠らず、社会の役に立つという信念をもって、ひたすら働くことが立派な商人への近道だといっています。

『押込隠居』（おしこめいんきょ）

事業の継承の判断は非常に難しく、たとえ主人の息子であっても、能力が劣っている場合には、容易に継承することはなく、しかるべく養子を迎えたり、店中の中から有能な人物に継がせ、当主に能力がないと判断すると生活に必要な財産を分与して隠居（強制引退）させています。

『お助け普請』（おたすけぶしん）

近江商人は地場産業の育成や地域の活性化があってこそ商いが行えました。よって、お互い様という観念や地域への貢献を疎かにすることはありませんでした。凶作や不況がある時には、進んで自宅や神社仏閣への改築等の造作（飢饉普請）を行っていました。今でいう公共事業的なものを率先して実施していました。

～高島商人の特徴～

活動開始時期	戦国時代末期～江戸時代後期
主な取扱い商品	高島縮、呉服物、酒、味噌、醤油など
商圏	盛岡（岩手県）、奥州（現在の東北）、京都、北海道

織田信長の甥である織田信澄が大溝城の城主となってからは、大溝城を中心として、北国街道や近江堅田、大津に通じる交通の要衝であったことから城下町として繁栄し、高島における商業の町となりました。若狭や小浜から輸送されてくる荷物を、湖東や大津に運んで商いをし、次第に財力を蓄えたことにより、高島から北陸、高島から京都、高島から湖東へ商業範囲を拡大、商売の方法、手順を確立していきました。

積極的な出商売の形で動いたため、若狭湾の新鮮な魚や海産物類を琵琶湖、大津、京都にもたらし、また、近世の初期から北海道や奥羽地方へ渡り、出来立ての城下町に出店を設け、その土地の中心人物に成長しました。

○飯田 新七（高島屋 初代1803 ～ 74）

越前敦賀の出身で、京都の呉服屋に奉公中、その勤勉ぶりから高島出身の米屋飯田家の養子に。家業を呉服商にかえ、高島屋の屋号で他店よりも早朝から店を開け、「おかげにてやすうり」を合言葉に確実な商品を安価で販売。多くの信用を得て、今日の百貨店高島屋の基礎を築きました。

特定の地域から少しずつ時代を違えて近江商人と呼ばれる商人たちが生まれました。近江商人の商いの心「三方よし」（売り手よし、買い手よし、世間よし）は時代や社会が変わっても、多くの企業に引き継がれています。

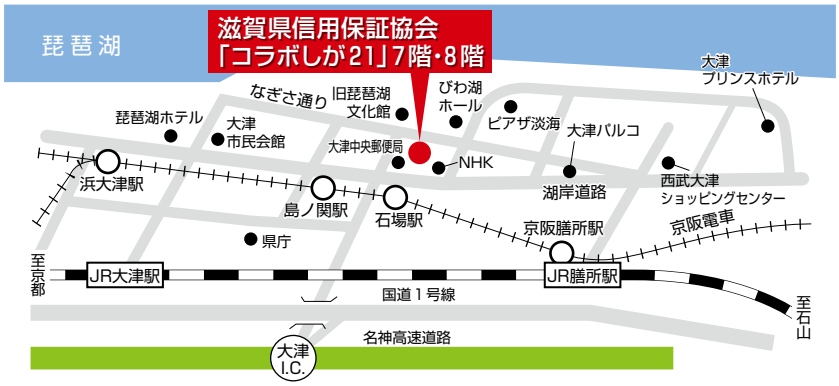
写真：びわこビジターズビューロー
資料：「近江商人の理念と商法」（NPO法人三方よし研究所）
　　高島商人― 隠れたる近江商人の謎 ―（駒井正一著）
　　CSRの源流「三方よし」近江商人入学入門（末永國紀著）

支える味方、保証の力

滋賀県信用保証協会

〒520-0806 大津市打出浜2番1号「コラボしが21」7階・8階
tel.077-511-1300（代表）
http://www.cgc-shiga.or.jp

滋賀県信用保証協会　検索



■交通のご案内

JR琵琶湖線　大津駅より徒歩 ……約20分
大津駅よりバス「びわ湖ホール」下車 ……約 5 分
膳所駅より徒歩 ……約15分
膳所駅より京阪電車のりかえ石場駅より徒歩 ……約 3 分

	部署名		直通電話番号	FAX	業務担当区分
7階	業務部	保証第1課	077-511-1321	077-524-7030	保証申込受付・保証審査調査・金融相談
		保証第2課	077-511-1322		
		事務統括課	077-511-1325		保証・契約・担保等事務管理
	経営支援室		077-511-1323		経営支援・再生支援
	管理部	管理課	077-511-1330		求償債権管理・回収
		調整課	077-511-1340		延滞債務管理・代位弁済
8階	総務部	総務課	077-511-1300	077-521-2189	人事・庶務・経理
	総合企画部	企画課	077-511-1310		保証業務企画・推進・広報
		電算課	077-511-1315		電算システム企画・運用・管理

信用保証レポート2014年冬号（平成26年2月発行）
表紙Photo提供：(公社)びわこビジターズビューロー・(公社)びわ湖高島観光協会

●発行／滋賀県信用保証協会 ●企画・編集／滋賀県信用保証協会総合企画部企画課
当協会では広報の充実を図るため皆様のご意見、ご感想をお待ちしております。

しが炭素基金